



石田裕一

上越市議会市政レポート／No.16



★春日山城跡の新しい魅力発見《桑取道》へ

令和3年4月23日快晴、今年も「春日山城跡」の魅力発見に行ってきました。長年の夢であった、春日山城・本丸から西方へ《桑取道7.8km》の古道を通して、桑取谷までの散策です。上杉謙信と桑取谷の結びつきは強く、百姓は守備兵としての農耕を営み、春日山城の信任は厚く、湯治場としても賑わっていたそうです。現在「くわどり湯ったり村」があり、上越市民の心を癒やしてくれています。皆さんもぜひ《桑取道》の古道を歩いて、春日山城跡の新たな魅力を感じてください。



新緑のアーチは心地よい風がふいて



上杉謙信の銅像前をスタート!



こちらは山、あちらは海と景色は最高



文化行政課の職員さんから案内協力



桑取道は整備万全、案内看板も充実



「城ヶ峰砦」は四方を見渡せる絶景



目的地の「中桑取」に到着で達成感



今回の参加者(左から)田中議員、ストラットン議員、私、小林議員

◆故・田中聡議員をしのぶ 《6月定例会冒頭、田中聡氏へ追悼の意を送る》



《田中聡議員のご逝去に伴い「追悼演説」》

令和3年4月30日、故・田中聡議員は43歳という若さで旅立ってしまいました。突然の訃報に接し、議員の皆様を代表して追悼の言葉を述べました。彼とは平成24年初当選の同期であり、「虹の会」という同期会を作り、共に市政発展のために歩んできました。平成30年から2年間は文教経済常任委員会委員長、今期は広報広聴委員会委員長として、我々の先頭にたち議事を引っ張ってくれました。

上越市議会は本当に貴重な次世代のエースを失いました。これまで市政発展にご尽力いただいた彼の思いを引継ぎ、彼の分まで上越市 発展に努力することを誓います。心からご冥福をお祈りいたします。



在りし日の田中聡議員



同期「虹の会」小林議員と

◆《市長に問う》 令和3年も課題をもって皆様の声を届ける。



ドイツ応援かわり屏風

令和3年3月定例会・一般質問（議会だより“かけはし”No.210）

（質）ドイツのホストタウン合宿受入れ時のコロナ感染対策は

（答）選手の移動は専用車両を準備し、宿泊施設は選手団以外との接触を避けるなど、ドイツ体操連盟と連絡を密に務める。

●令和3年6月定例会・一般質問（議会だより“かけはし”No.211）

（質）業務委託は見積合せによって次年度の業務委託業者の決定し、結果を内定者のみ14日程度で通知するが、もっと早く通知できないか

（答）内定者以外の方にも問い合わせがあれば都度結果を伝えている。今後も周知に努める。

（質）市では共催、後援以外の支援や協力は厳しいが、その対応の考えは

（答）共催、後援を承認した事業はポスターやチラシの配布等は協力してきたが、未承認事業は配布先の受け止め方や団体の負担を考慮し、原則断っている。



6月定例会

◆会派みらい 「上越市教育委員会」と勉強会開催（令和3年5月11日・17日）

●1日目：令和3年5月11日（火）

（テーマ）①若者育成支援事業（社会教育課）

②春日山城跡の保存・活用について（文化行政課）

③地域スポーツの維持・発展について（スポーツ推進課）



●2日目：令和3年5月17日（月）

（テーマ）④・廃校活用について（教育総務課）

・第72回全国人権・同和教育研究大会について

⑤・インクルーシブ教育システムについて（学校教育課）

・教育相談支援（JAST対応、不登校及びいじめ対応）

⑥東京オリンピック・パラリンピック関連事業について（オリパラ推進課）



議員勉強会

◆「春日山城と頸城の支城群について」 講師:植木 宏氏 (令和3年4月21日)



上杉謙信公は故郷・上越に2つの贈り物「宝」を残してくれた。

①義の心(目に見えない宝・心で見える)

②春日山城と頸城の支郡(目に見える宝)

植木先生が何度も春日山城に足を運んで感じた、その歴史とロマンのお話を聞いて、私も春日山城に足を運んで心に刻みたい。

◆「男女共同参画の形成について」 講師:大島 煦美子氏 (令和3年5月21日)



「男は仕事、女は家庭」という固定概念や伝統・習慣などへのこだわりがまだ大きく、日本は世界の中でも女性の地位や仕事など社会的にも低い水準にある。「男女の固定観念などへのこだわり」に敏感な意識をもち、男らしさ・女らしさの押し付けではなく人間として個性、能力を大切に、男女が共に参画し、いろいろな生き方が選択できる社会の実現に向けて取り組んでいかなければいけないことを学んだ。

★上越市内で活躍する3つの《障がい者施設》を視察

◆NPO法人ギフトッド「SMiDデイサービス“Sora(そら)”」 (令和3年5月12日)

●この春「福祉交流プラザ」内に開所した重症児放課後デイサービス「Sora(そら)」へ見学にお邪魔した。これまで上越市内では医療ケアが必要な重症心身障害者の日中活動や放課後デイサービスや長期休暇中の活動する場所がなく、その拠点ができただけはその保護者の皆様には大変心強いと感じた。寺尾理事長の思いに感銘もした。



◆生活介護「おもむき倶楽部」と障害者グループホーム「セカンドプレイス」 (令和3年5月13日)

●社会福祉法人上越あたご福祉会が運営する直江津五智に開所した「おもむき倶楽部」とグループホーム「セカンドプレイス」の見学にお邪魔した。新築の建物で利用者もスタッフも働きやすい環境が整っていた。上越あたご福祉会は長年介護の専門で活動し、今回障害者のニーズに答える形で事業を開始した。期待大である。



生活介護
「おもむき倶楽部」



外部サービス型グループホーム
「セカンドプレイス」

◆社会福祉法人「やまびこ会」の取組み (令和3年5月27日)

●2020年4月コロナ禍の中、荒梅代表の長年の悲願である新施設「やまびこ」を三和区井ノ口に開所。それぞれの障害者に配慮された作りになっていて、トイレも充実。新築できれいな施設は、通われている皆さんだけでなく、スタッフの皆さんのやる気も起こさせてくれる。今後は次世代への人材育成を課題にあげておられたのが心に残った。



同僚議員と見学



活動レポート



石田裕一が議員としてどのような仕事をしているのかを知っていただき、市政に関心を持っていただきたいと思います。

★東北電力「直江津火力発電」見学

令和3年4月22日



「6義の会」の皆さんと

★雪室「ユキノハコ」見学

令和3年4月24日



安塚区樽田に完成、新たな拠点に

★ニュー「今井染物屋」オープン

令和3年4月25日



新しい町家の取り組みに期待

★議会報告会・意見交換会開催

令和3年5月10日(安塚区)



(5/9)春日、(5/10)安塚、(5/12)柿崎、(5/13)板倉の4会場で開催

★文教経済委員会・意見交換会開催

令和3年5月18日



上越青年会議所、上越商工会議所青年部、大湯・頸城・三和商工会の皆さんと

★コロナ特別委員会・第5弾提言書

令和3年6月3日



飯塚議長へ提出、その後市長へも提出

★オール浦川原「あいさつ運動」

令和3年6月3日～6月4日



浦川原青少年育成会議が地域の皆さんと連携して実施

★「Zoom研修」に参加

令和3年6月5日・26日



浦川原公民館事業[全2回]で学ぶ

★4区合同情報交換会

令和3年6月28日



大島区、浦川原区、安塚区、牧区の課題を共有(桜庭県議・本山市議と共に)

私の思い

2021年が始まって半年が過ぎました。

いまだに新型コロナウイルスの収束が見えない中での生活が強いられています。現在上越市では「新型コロナウイルスワクチン」接種を市民の皆様に進めています。65歳以上の高齢者や医療従事者、介護施設従事者を中心に接種が終わり、今後は64歳以下の皆様への接種が行われます。これからも感染拡大防止に努めながら、いかに上越市の経済を活性化させていくかが重要です。早く通常の生活に戻る日を望み皆様と活動していきます。